



1 福天がお出迎え。2 限定のお土産も。3 約400人が盛大にお祝い。4 式辞を述べる嶋野町長。5 中学生が町民憲章を唱和。6 10年の歩みを放映。7 町イメージソングを大合唱。8 兄弟都市・中城村の浜田村長も出席。9 町出身の武田良太さんによる祝辞。10 本の魅力を語る横山さん。11 角野さんが読書の大切さを講話。12 中学生も交えて対談。

## フクチ夢バルーンフェスタ 2016

主催／福智町商工会 青年部



# 夢をのせて 大空へ

毎年、幅広い世代に大好評の「フクチ夢バルーンフェスタ」。今年は福智町誕生10周年を記念して、式典と共に大規模に開催しました。家族みんなで楽しめる夢のような企画が盛りだくさん。記念すべき日に、色とりどりのバルーンとたくさんの夢が大空に舞いました。



将来の夢や希望を町内5小学校の1年生全員が描いた「夢カード」を展示しました。213色の個性豊かな子どもたちの夢に、訪れた人たちは引き込まれていました。

商工会青年部主催の「フクチ夢バルーンフェスタ」が方城グラウンドで行われました。福智町誕生10周年を記念して、例年よりも規模を拡大して開催。毎年大好評のバルーン係留飛行や、9組の出演者によるステージイベントで大盛り上がりでした。ステージ上に「妖怪ウォッチ」が福智町に初登場。子どもたちは大好きなジパニヤンやUSAピョンと一緒にゲームやダンスができて大喜びでした。グラウンドの一角には、ピクニカ共和国ふれあい移動動物園が特別オープン。かわいい動物たちが大集合し、来場者はひざにのせたりエサをあげたりして、動物と屋外で楽しくふれ合いました。そして今年には、福智町誕生10周年を祝い、2千個のバルーンを盛大にリリース。福岡県立大学吹奏楽部の音色にのせて、たくさんの夢が詰まったバルーンが大空へ舞いました。

町内全小学1年生が描いた色とりどりの「夢」カードも展示され、明るい未来を描いた想いや、楽しいイベントが、まちの誕生日を華やかに彩りました。

## 福智町誕生10周年記念式典

主催／福智町・福智町教育委員会・福智町議会



# 10年の節目 盛大に

旧赤池町・金田町・方城町の3町が合併し「福智町」が誕生して今年でちょうど10年。節目の年にあたり、3月6日、記念式典が開かれました。町の子どもたちが参加し、「夢」を語るトークショーも開催。明るい未来へ向け、福智まちは新たな第一歩を踏み出しました。



記念講演ゲストの角野栄子さん特集展示コーナーを設置。魔女の宅急便の「ジジ」のバルーンで彩られ、来場者は角野さんの数々の作品を手にとって心を和ませました。

3月6日、町誕生10周年を祝う記念式典が地域交流センターで開かれ、約400人が参加しました。平成18年に旧3町が合併して新たな歴史を刻んだ福智町。参加者はこれまでの歩みを振り返り、節目を盛大に祝いました。

多くの祝福メッセージが披露された後、城山横穴群や上野焼などのまちの見どころや特産品、歴史などを紹介し、10年間を振り返ったビデオを放映。文化連盟による町イメージソングの大合唱もあり、式典を華やかに彩りました。

「魔女の宅急便」の作者で、童話作家の角野栄子さんの記念講演も開催。新たな図書館歴史資料館づくりにも携わっている児童書専門店「こどもの広場」代表の横山真佐子さんとの対談形式で、本の魅力や読書の大切さを語りました。町内3中学校の代表6人を交えたトークショーで、将来の夢を語った生徒たちに、角野さんは「読書が自分の可能性を広げてくれる」と力強く伝えました。

未来への希望あふれる夢の時間に、会場は大きな感動と拍手に包まれました。